

関西福祉大学
コミュニティ情報誌

汐風通信

ちょうふうつうしん
2016 56
Number

KANSAI UNIVERSITY of SOCIAL WELFARE



第19回 汐風祭

汐風通信

関西福祉大学汐風通信 No.56 2016年1月23日発行 / 関西福祉大学教育後援会
〒678-0255 兵庫県赤穂市新田380-3 Tel.0791-46-2740 Fax.0791-46-2633
大学HP <http://www.kusw.ac.jp/> 教育後援会HP <http://www.kusw.ac.jp/kouenkai/index.html>

2016 56
Number

contents

- 第19回 汐風祭01
- 教育懇談会03
- 卒業生対象 ホームカミングデー03
- 古本掘り出し市03
- 社会福祉学部 実習報告会04
- 高校生を応援!! 高等学校インターンシップ
～上郡高校・相生産業 編～04
- 赤穂市民病院災害訓練ボランティア05
- すごいぞ! 関福大生!! 課外活動報告05
- 疾走! 元禄の町 赤穂義士祭 早かごレース06
- 赤穂義士祭ボランティア
～拾えば赤穂(まち)が好きになる～06
- うちの学生こんな学生07
- 目指せ社会福祉士現役合格☆08
- 赤木会(あかもくかい)を開催中!08
- 看護師国家試験合格率100%を目指して
国家試験対策講座開催中!08
- 発達教育学部 教員採用試験対策について09
- 全天候型(人工芝)グラウンド完成09
- コミュニティワー報告会10
- ひとくちメモ10
- 編集後記10



学生たちが大学を盛り上げる2日間!

第19回



汐風祭!!

平成27年10月24日(土)・10月25日(日)

19回目を迎えた大学祭「汐風祭」。毎年ステージでの企画やライブ・ダンスのパフォーマンス、動物園、フリーマーケットに模擬店など学生たちが企画し運営する楽しいイベントが盛りだくさんの2日間。卒業生のホームカミングデーや吹奏楽部によるしおさいコンサート、教育懇談会も同時開催され、多くの来場者の皆さんと楽しいひとときを過ごしました。

平成27年度関西福祉大学大学祭「第19回汐風祭」が平成27年10月24日(土)・25日(日)の2日間で開催されました。大学祭実行委員会を中心にさまざまな企画を考え、広報活動や協賛広告の営業活動、各イベントへの出演交渉から調整など学外との打ち合わせも学生たち自身で行いました。今年は「地域唱祭」World Unity 新たな歴史



史を今」をテーマに地域との交流や地域の方々にご参加いただきやすい大学祭にしようといういろいろと試行錯誤しながら一から大学祭を作り上げました。

今年から模擬店の飲食部門・ゲーム部門・地域貢献部門の3部門で1位を競う「C1グランプリ」を開催し、大学の中心にある円形広場では多くの模擬店が出店し、その中には地域の方々からの出店もあり大いににぎわいました。メインステージでは、アーティストによるライブやお笑い芸人による爆笑ライブが行われ会場は大盛り上がりでした。学生の進行による企画もさまざまな趣向を凝らし大盛況でした。毎年、豪華な景品の当たる「景品企画」では大人から子どもまで大いに盛り上がりました。

4号館2階の大教室では、今年も吹奏楽部による「しおさいコンサート」が開催され、多くの方に鑑賞いただきました。今年は外

部からの演奏者も多く迎え、定番曲から流行の曲まで次々と奏でられる音色に会場全体が魅了されました。

そして、毎年子どもたちに大人気の移動動物園が今年も開園され、かわいい動物たちと触れ合えることから大盛況でした。

そのほかにも茶道部によるお茶室、自衛隊による展示や制服を着用しての記念写真撮影なども実施されました。また、オレンジリボン運動や食育啓発ブースなども実施され、福祉・教育・看護の大学らしいイベントで学生たちの日ごろの学習の成果を存分に発揮しました。

昨年に続き、両日ともに過ごしやすいく晴れのもと開催することができ、本場に多くの方にご来場いただき、大いに盛り上がった2日間でした。



今年度の教育懇談会は昨年度同様、全体会、学部別懇談会、個別面談の3部構成で開催されました。

全体会では教育後援会長、学長のあいさつがあり、学部ごとに分かれての学部別懇談会では、各学部長から学部の概要や教育内容の説明、国家試験・実習・教務・学生生活の各委員長からの状況報告が行われました。そして、毎年ご好評をいただいている在学生から学生生活についての発表の機会を、今年も設けました。在学生からは、国家試験に向けての勉強や採用試験対策、部

活・サークル活動、実習などについてそれぞれが体験したこと、頑張っていることについてお話しいただきました。ご参加いただいた会員の皆様からは、「学生生活の様子がよくわかった」、「国家試験対策や就職対策について熱心に指導してくれていることがわかって安心した」などの声を多数いただきました。また、個別面談では、担当教員から日ごろのゼミでの様子や学習状況、学校での様子などを直接聞く機会として多くの方にご参加いただきました。



古本掘り出し市

with
赤穂高等学校図書館
(協力：赤穂警察署)



平成27年度汐風祭において、本学図書館と兵庫県立赤穂高等学校図書館との共催、赤穂警察署のご協力により古本市を開催、赤穂高校図書館員10名、本学学生4名が参加しました。

本学教職員及びび学生から提供された本や雑誌の他、寄贈により重複した本や古くなった雑誌など、数百点を販売し、2日間で154名の方に451冊をご購入いただきました。

収益金24,300円を公益社団法人全国学校図書館協議会「東日本大震災被災地の学校図書館支援^{※1}」へ、また、本の一部(20,547円相当)を「ホンデリング〜本でひろがる支援の輪〜^{※2}」へ寄付しました。

皆様のご厚意に感謝いたします。

※1「東日本大震災被災地の学校図書館支援」東日本大震災により被災した学校図書館の充実を図るために全国学校図書館協議会が行っている事業

※2「ホンデリング〜本でひろがる支援の輪〜」認定特定非営利活動法人全国校書者支援ネットワークが行っている、不要になった本を犯罪被害にあった方々への支援活動に活用する取り組み



社会福祉学部 実習報告会



12月2日(水)、2015年度 社会福祉実習報告会が開催されました。夏から秋にかけて1ヵ月間の社会福祉実習を終了した学生83名が11グループに分かれて実習報告を行いました。各グループから代表で選出された実行委員を中心に、事前準備から当日の運営に携わりました。

また当日は、実習先の指導者の方にもご出席いただき、貴重なご意見やご指導をいただきました。

報告会を通して、実習生は自分自身の実習を振り返る良い機会となり、また来年度実習を行う学生は先輩たちの話を聞ける有意義な学習の機会となりました。



高校生を応援!! 高等学校インターンシップ ~上郡高校・相生産業高校 編~

本学と高大連携協定を締結している兵庫県立上郡高等学校と兵庫県立相生産業高等学校の2年生を対象としたインターンシップの受入を行いました。

相生産業高等学校は10月19日(月)~10月22日(木)に実施し15名が参加。上郡高等学校は10月26日(月)~10月29日(木)に実施し24名が参加しました。

両校とも4日間にわたり実施し、キャンパス見学をはじめ、各学部の模擬授業、キャリア開発課職員による「適学・適職チェック」、図書館での業務体験や広報企画会議体験など、様々な角度より大学を体験していただきました。

また最終日にはそれぞれの高校の出身の在学生との交流会を開き、将来の希望や悩みなど意見交換をしました。「今まで進路の相談をするのは親か同級生か先生だったので先輩の話はとても参考になった」と、進学や就職について更に考える機会となりました。



ホームカミングデー開催報告

平成27年10月24日(土)、25日(日)に、平成27年度関西福祉大学校友会ホームカミングデーを開催し、158名の卒業生が来てくれました。今年のイベントは、柔道整復師として活躍されている社会福祉学部6期生大長泰輔さんに健康教室を開催していただきました。また、ポップアップカードデザイナーとして幅広く活動されている社会福祉学部13期生藤本隆之さんには、ポップアップカード教室を開催していただき、たくさんの方の卒業生、地域の方の参加もあり、楽しい時間となりました。





(左) 障害物レース部門1位 関福FC チームA (本学学生)
(右) 総合優勝 関福FC チームB (本学学生)



デコレーション部門1位 アウトドアサークル (本学学生)



白熱のレース展開!

疾走ノ元禄の町 赤穂義士祭早かごレース

12月14日に開催された第112回赤穂義士祭において、本学友会主催による早かごレースが行われました。学友会の主催による開催は今年で3回目です。学友会執行部の学生が実行委員となって企画・準備を行い、当日は約40名の学生スタッフが運営しました。本学チーム市内の社会人チーム、高校生チームの計7チームが参加し、障害物レース部門とデコレーションの2部門で競い合い、義士祭を大いに盛り上げてくれました。



赤穂義士祭

赤穂義士祭 清掃ボランティア

ひろえば赤穂が 好きになる

12月14日に開催された赤穂義士祭において、テレビCMなどでも馴染みの「JT主催「ひろえば街が好きになる運動」」に今年も学友会の呼びかけで多くの学生がボランティアに参加しました。この活動は全国各地のお祭りやイベントの際にごみ拾いを通して自分たちが住む街をきれいにし、好きになってもらおうというコンセプトで実施されています。参加した学生からは「赤穂がきれいになってうれしいし、きれいな赤穂は気持ちいい」、「ごみ拾いを通して自分にごみを捨てないようにしようと思った」などの感想が聞かれました。

赤穂市民病院災害訓練に学生が参加しました



11月4日(水)に赤穂市民病院で実施された災害訓練に看護学部生10名が参加しました。
災害訓練は山崎断層を震源とする地震が発生し、周辺地域・当地においても負傷者が多数発生するという想定で行われました。看護師をめざす学生が特殊メイクを施し患者様役を務め、次々と救急車で搬送され、トリアージ、処置室での対応などの受け入れ態勢が確認されました。災害発生時の火災による顔面やけどや避難する際の転倒によるけがをおった患者様役を務めたことで、災害発生時の病院の機能や医師、看護師の動きをより詳しく知る良い機会となりました。



陸上競技部

10月25日(日)に岡山県陸上競技場にて開催された第9回岡山陸上競技カーニバル大会において、藤江亮介君(社会福祉学部2年 兵庫県 姫路商業高等学校出身)が男子5,000mにおいて準優勝に輝きました。男子5,000mには59名がエントリーし、決勝では15,52"95のタイムで準優勝となりました。



硬式野球部

9月6日~10月6日にかけて行われた2015年度阪神大学野球連盟2部西リーグにおいて、松岡翼君(発達教育学部2年 広島県 尾道商業高等学校)がキャッチャーとして、中村彰克君(社会福祉学部1年 岡山県 邑久高等学校)がサードとしてベストナインに選出されました。松岡君は昨年秋季に続き2回目、中村君は初の選出となりました。



剣道部

11月29日(日)に行われた第28回関西学生剣道新人大会が開催され、女子個人の部で元長鼓さん(発達教育学部2年 岡山県 倉敷商業高等学校出身)が第3位入賞を果たしました。本学剣道部員が関西大会においてベスト4以上で入賞を果たすのは、創部以来初の快挙となりました。



サッカー部

今年度より強化指定クラブとなったサッカー部が9月27日~11月21日にかけて行われた2015年度 第93回 関西学生サッカーリーグ3部チャレンジリーグにおいて7勝2敗で2位となり、来年度2部Bリーグへの昇格を決めました。



男子バレーボール部

今年度春季リーグ戦で6部から5部に昇格して勢いに乗っている男子バレーボール部が秋季リーグ戦でも6勝1敗の2位となり、来年度春季リーグより4部昇格を決めました。



すごいぞ!
関福大生!
指定強化クラブ
活動成果報告

あか もく かい

「社会福祉士国家試験対策 赤木会」



社会福祉学部4年生および、早くから国試対策に取り組みたい3年生を対象に毎週木曜日3限、赤マル福祉Webを使った国試対策「赤木会」を実施しています。

赤マル福祉Webは過去5年間の国試問題を収録しており、さまざまなモードで過去問を解くことができます。さらに今年度は赤木会での学びを振り返る関西福祉大学オリジナルの「〇×問題」を作成し、4年生が現役合格できるようサポートしています。

今年度の社会福祉士国家試験は1月24日(日)に実施されます。現役合格目指してがんばれ!!

※赤木会…「赤マル福祉Web」を毎週「木」曜日にする会

看護師国家試験合格率 100%を目指して 国家試験対策講座開催中!



看護学部では、4年生がいよいよ国家試験直前です!!今年度の国家試験対策は、専門業者による「国家試験フォロアップ講座」にはじまり、夏期には解剖生理を中心にした講座、さらに秋期・冬期・試験直前講座を開催しています。さらに、看護師・保健師の先生方による学内講座を実施しています。全員合格を目指して全力でサポートしていきます。

うちの学生 こんな学生

就職内定者
特集



児童虐待を減らしたい

さともと こうき
里本 浩基

所属:社会福祉学部社会福祉専攻 4年
出身地:愛媛県
出身校:今治北高等学校

高校時代から児童虐待に関心があり、1人でも多くの子どもを救いたいという気持ちを持っていて、3年次の実習で児童養護施設の施設長とお話する機会があり、そこで「君の夢を叶えるなら児童相談所で働いてみては」とアドバイスをいただきました。その時から社会福祉士として市役所に就職するという明確な目標ができました。市役所に就職するために大学の自習室や図書館などでルーズリーの袋を10袋以上使いきるほど勉強しました。その結果、第1志望だった広島市役所の福祉職として内定をいただきました。その勉強の際に使ったルーズリーフは同じく公務員を志す後輩にあげました。内定をいただけたのは決して自分ひとりの力ではなく、心が折れそうときには励ましてくれたり、専門試験の予想や分からないところの解説をしてくれた先生や、キャリア開発課の方々、一緒に勉強した友達など多くの人に支えられてのことだと思います。



市役所で福祉の施策に携わりたい

にしむら ようすけ
西村 洋祐

所属:社会福祉学部社会福祉専攻 4年
出身地:兵庫県
出身校:東播磨高等学校

神戸市役所の福祉職の内定をいただきました。3年次の実習でお世話になった「地域包括支援センター」で市の施策などの取り組みを統括する市役所の仕事を学び、利用者中心の福祉政策に携わりたいと思ったことがきっかけで公務員を志望しました。毎日大学の自習室で8時間くらい勉強していましたが、自分ひとりではなく同じく公務員を志す仲間と一緒に勉強したのかなと思います。一緒に勉強するように声をかけてくれたり、相談にのってくれたり、アドバイスや情報をくれたりして、最後まで応援してくれた仲間がいたからこそ合格できたと思います。また、面接対策ではキャリア開発課の職員の方に模擬面接をしていただき実践力をつけ、アドバイスを踏まえ自己分析を毎回行ったことも大きかったと思います。市民の方が接しやすい明るい市職員となって将来的には全国のパターンとなるような福祉都市づくりに携わりたいと思っています。



子どもたちと常に笑顔で関わりたい

しもかわ さや
下川 沙也

所属:社会福祉学部子ども福祉専攻 4年
出身地:香川県
出身校:坂出高等学校

香川県丸亀市の保育士・幼稚園教諭として内定をいただきました。中学生の時に保育所で職場体験をしたことがきっかけで保育士になること決め、大学進学の際も保育士と幼稚園教諭の両方で就職実績のあり、さらに「福祉」も学べるということで関西福祉大学に進学しました。1年生のころから「保育士になる」という目標に向けてコツコツと頑張り、4年間で講義は一度も欠席したことはありません。講義以外にも大学祭で子ども向けのイベントを担当したり、子育てサロンのボランティアなど本当にいろいろな経験ができた大学生活だったと思います。目標だった保育士として、常に子どもたちと笑顔で関わり、子どもたちが保育所や幼稚園に来るのが楽しいと思える、そして大人になったとき、保育所は楽しかったと記憶に残る保育をしていきたいと思っています。



患者様の立場に寄り添ったケアができる看護師になりたい

かんき あやか
神吉 彩香

所属:看護学部看護学科 4年
出身地:兵庫県 出身校:赤穂高等学校

就職や将来のことを考えたときに「看護師」という職業に興味を持ち、両親や先輩、友人などに相談しながら「看護師」をめざすことにしました。3年次の実習では「治療・回復過程看護実習」が一番印象に残っています。患者様と関わり、喜ぶ顔や症状が日に日に快方に向かう姿を目の当たりにし「この方は退院されたらどう生活をするのがいいのかわからない」「どうすれば生活しやすくなるのか」などを考えながらケアすることにやりがいを感じました。自分はバリバリ働くタイプではないと思っていましたが、実習を機に「大きな病院でバリバリ働きたい」と思うようになり、その結果、兵庫県立病院の看護師として内定をいただくことができました。技術だけではなく、一人ひとりに向き合っ、患者様の立場に寄り添ったケアのできる看護師になりたいと思っています。

ひとくちメモ

平成27年9月1日現在

- 開学：平成9年(1997年)4月
- 開設：(社会福祉学研究所)平成21年(2009年)4月
(看護学研究所)平成24年(2012年)4月
(発達教育学部)平成26年(2014年)4月
- 学部・学科：社会福祉学部・社会福祉学科
発達教育学部・児童教育学科
看護学部・看護学科
- 大学院：社会福祉学研究所・看護学研究所
- 学長：加藤 明
- 教員数：専任(助手を含む)
社会福祉学部 21名・発達教育学部 16名・看護学部 33名
社会福祉学研究所(9名)・看護学研究所(13名)
- 職員数：47名
- 学生数：社会福祉学部 424名・社会福祉学研究所 8名
発達教育学部 140名
看護学部 381名・看護学研究所 9名
- 教員一人あたりの学生数：社会福祉学部 20名
発達教育学部 9名
看護学部 11名
- 卒業生数(学部)：累計4,150名
- 卒業生数(大学院)：累計25名
- 社会福祉士合格者数：累計1,405名 (※累計人数は全て既卒者込み)
- 精神保健福祉士合格者数：累計282名
- 看護師合格者数：累計487名
- 保健師合格者数：累計367名
- 敷地：59,674㎡
- 延床：19,745㎡

編集後記

会員の皆様、新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願ひいたします。

皆様にとって2015年はどんな一年だったでしょうか。個人的にはいろいろなことがあり、「変化」の一年だったように思います。一年365日という間に何も変化のない人はなかなかいないと思いますが…。社会的にも「マイナンバー制度」が導入され、国民一人ひとりに番号が振られるという大きな変化があった一年でもあったと思います。2016年も恐らく多くの「変化」があると思いますが、その「変化」が良い方向への変化であることを願うばかりです。(T)

新年明けましておめでとうございます。12月より学生支援課(教育後援会事務局)に異動となりました。まだまだ業務に慣れていないこともあり、わからないことばかりですが、精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願ひいたします。さて、年が明けると大学では一般入試、定期試験、卒業式、入学式の準備など、一年の中でもとても重要で忙しい時期となります。体調を崩して周囲に迷惑をかけないよう体調管理には気をつけたいと思います。皆様も空気が乾燥し風邪やインフルエンザなどが流行しやすい季節にもなりますので体調管理には十分ご注意ください。(H)

平成27年度 演習・コミアワⅡ報告会



12月12日(土)に社会福祉学部「演習・コミアワⅡ報告会」が開催されました。コミアワはコミュニティアワーの略で社会福祉の実践教育を赤穂市中心に「地域を舞台にしっかりと学ぶ」という目的で2年次生に開講されている本学独自のユニークなゼミ活動です。

藤原ゼミ「発想の転換ー地域に学び地域を学ぶ」、佐伯ゼミ「特別な支援をあなたに」、谷川ゼミ「僕らの結晶～見る、考える、行動する～」、八木ゼミ「羽ばたけ、今を生きる子どもたち」をテーマに一年間の児童・障害・地域福祉分野におけるゼミ活動を報告しました。実際に訪れた施設職員や利用者の方々や市民の皆様もご参加下さいました。次年度は更に赤穂市等と協働して発展させる予定です。



発達教育学部 教員採用試験対策について

発達教育学部1・2年次生を対象に、前・後期を通して毎週火曜日4・5限、東京アカデミーによる公立学校教員及び公務員(幼稚園教諭・保育士)採用試験(一般教養試験)対策基礎学力養成講座を実施。

また、昨年11月には12月に実施された「大阪府教員チャレンジテスト」を受験する学生を対象に、チャレンジテスト対策講座を開講しました。

さらに、教員採用試験に挑戦する学生とそれを応援する教員で構成される勉強会「志塾」が始動。学生は、全体学習(1コマ)に加えて、指導教員がそれぞれ運営する教科別学習会のうち2コマ以上に参加します。入塾の条件は、「やる気がある学生」であること。やる気があればだれでも参加することができます。

指導教員別学習会では、採用試験対策だけでなく、教員になってからの授業づくりのポイントや子どもへの対応の仕方、教員に必要な教員の個性を生かした学習も行っています。



全天候型グラウンドが完成しました。



昨年8月に起工したグラウンド改修工事が完了し、全天候型(人工芝及びゴムウレタン走路)グラウンドに生まれ変わりました。青空に人工芝のグリーンが映える晴天の元、11月11日(水)11時より本学グラウンドにおいてグラウンド竣工安全祈願祭が厳粛に執り行われました。安全祈願祭の終了後には、サッカー部員による、紅白戦が行われました。部員の鍛えられた身体から繰り出されるパスワークや、ペナルティーエリア付近での鋭いシュートなども見られ、観戦者からどよめき上がる場面もあり、大いに盛り上がりました。これから、サッカーをはじめとする課外活動での使用はもちろん、健康体育法やスポーツ基礎などの授業でも積極的に活用してまいります。